

Aコース 松の川緑道と古刹めぐり

約6.0 km

- 1 塩谷寺** 高田西4-34-35

天台宗の寺院で山号は葉王山。仁寿元(851)年に慈覚大師が開山。本尊は馬頭観世音菩薩で、境内には弁財天を祀った池があり、樹木に囲まれた山寺の雰囲気です。
- 2 高田天満宮** 高田西3-25-1

正中2(1325)年に創建され、学問の神様である菅原道真を祀っています。高台にあるため見晴らしは抜群で、ランドマークタワーや富士山も見えます。

- 3 興禅寺** 高田町1799 **横浜七福神**

天台宗の寺院で山号は圓瀧山。仁寿3(853)年に慈覚大師が開山。本尊は十一面観世音菩薩で、横浜七福神の福祿寿を祀っています。早咲きの安行桜が山門を染めます。

- 4 松の川緑道** 高田町～日吉

高田町から日吉に流れていた松の川を埋め立てた跡地が遊歩道として整備されました。緑道に隣接する下田町四丁目公園内の鳥の広場には、田辺光彰氏の彫刻「BIRD」があり、毎年5月に緑道まつりが開催されます。



ウォーキングルート

🏯…寺院	🏥…病院	🌸…梅	🗺️ 富士山
🛖…神社	🚶…交番	🌸…桜	📍 ヒューポイント
🏰…史跡	📮…郵便局	🌸…紅葉	
🎓…学校	🚒…消防署	🍂…黄葉	🚶…トイレ

- 5 真福寺** (下田地蔵尊) 下田町3-11-5

曹洞宗の寺院で山号は下田山。創建は江戸時代初期と言われています。本尊は如意輪観世音菩薩で、子育て延命地藏菩薩も祀っており、かつて地域を巡行する「回り地藏」として有名でした。
- 6 金蔵寺** (横浜七福神) 日吉本町2-41-2

天台宗の寺院で山号は清林山。平安時代初期に智証大師が開山。本尊は大聖不動明王で、横浜七福神の寿老神を祀っています。徳川家康、秀忠が寄進した大梵鐘(600貫)があります。

Bコース 新羽の寺社めぐり

約6.5 km

- 1 新田緑道** 新羽町～新吉田町

昭和61(1986)年に排水路跡地を整備して開園し、平成22(2010)年に完成しました。周辺の工場で使われた機械部品がモニュメントに使われたり、地域の住民や小学生が制作したモザイクタイル・貝殻などの絵が足元に点在しています。
- 2 北新羽杉山神社** 新羽町3918

創建は応永2(1395)年。三輪神道の先駆者「横地監物」が大和国三輪明神の分霊を遷したことが始まりと言われています。祭神は大己貴命(大國様)で、ネズミの石像や大黒様の青銅像があります。



- 3 光明寺** 新羽町3990

真言宗の寺院で山号は遍照山。創建は明応5(1496)年。本尊は金剛界大日如来で、本堂には大聖不動明王を祀っています。武相不動尊二十八番霊場の26番札所(酉年開帳)になっています。
- 4 新羽杉山神社** 新羽町2576

創建は不詳。新羽地域の総鎮守で日本武尊を祀っています。新羽町に伝わる伝統行事「注連引百万遍」の蛇が手水鉢に掛っています。由緒書きに「につば」の由来となる「荷場の郷」と書かれています。
- 7 専念寺** 新羽町1578

浄土宗の寺院で山号は亀中山。開山は慶長6(1601)年で、本尊は阿弥陀如来像。旧小机鎮三十三観音霊場16番札所(子年開帳)になっています。
- 5 西方寺** 新羽町2586 **横浜七福神**

真言宗の寺院で創建は建久元(1190)年。明応4(1495)年に鎌倉より移建されました。横浜七福神の恵比寿大神を祀っています。本尊の阿弥陀如来像は、通称「黒本尊」と呼ばれています。国・県・市の文化財を所有する格式ある古刹で、寺内の花木は、四季を美しく彩ります。
- 6 新羽丘陵公園** 新羽町1491-1

平成9(1997)年3月開園。丘陵からは大倉山、新横浜、遠くは丹沢の山々や富士山を望むことができます。園内には丘陵を利用した子供の遊具があります。

Cコース 大倉山歴史と緑の散策路

約6.4 km

- 1 大倉山記念館** 大倉山2-10-1

昭和7(1932)年大倉邦彦が大倉精神文化研究所として建設。横浜市有形文化財に指定されており、ギリシャ神殿風の外観や神社建築の木組みを用いたホールなど見どころが多くあります。
- 2 大倉山公園梅林** 大倉山2-10

昭和6(1931)年東京急行電鉄が梅林として公開。その後横浜市が取得。施設を整備し、平成元(1989)年に大倉山公園の一部として開園。32種、約200本の紅・白梅があり、春には観梅会が開催されます。



- 3 師岡熊野神社** 師岡町1137

神亀元(724)年に全寿仙人によって開かれました。関東地区の熊野信仰の中心として多くの参拝客が訪れます。毎年1月14日に行われる「筒粥神事」は横浜市無形民俗文化財。御社紋の八咫鳥は日本サッカー協会のシンボルマークとして使われています。
- 4 獅子ヶ谷横溝屋敷** 鶴見区獅子ヶ谷3-10-2

横浜市農村生活館みその公園の一部。旧横溝家の寄贈を受けた横浜市が修復し、指定文化財第1号に指定。江戸時代末期に造られた茅葺き屋根の長屋門や穀蔵などがあり、江戸時代の名主の生活が見学できます。(開館時間 9:30～16:30 毎月第1・3月曜日)

Dコース 小机緑と歴史を訪ねて

約6.7 km



- 1 雲松院** 小机町1451

曹洞宗の寺院で山号は臥龍山。大永5(1525)年に小机城主であった小田原北条家の笠原氏が君主と父親の菩提を弔うため、神奈川区神大寺に創建。江戸時代に大火に見舞われ、現在の小机に移りました。見所として山門、本堂、笠原家歴代墓所があります。
- 2 本法寺** 小机町1379

日蓮宗の寺院で山号は長秀山。天文8(1539)年、綱島に開山し、鶴見川河畔を経て、江戸時代初期に現在地に移転しました。見所は楼門、石造龍吐手水鉢、俳画塚です。
- 3 小机城址市民の森** 小机町

小机城址を市民の森として整備しています。戦国時代の山城の遺構を見ることができます。春には「小机城址まつり」、秋に「竹灯籠まつり」が開催されます。
- 4 鶴見川流域センター** 小机町2081

鶴見川流域の水循環の再生に向けた取り組みなどを紹介する施設です。災害発生時には地域防災施設としての役割も果たします。普段は一般開放されており、市民の環境学習の場として活用されています。
- 5 新横浜公園** 小机町3300

横浜市最大の運動公園で、園内の横浜国際総合競技場(日産スタジアム)では、平成14(2002)年にサッカーのワールドカップが開催されました。鶴見川流域治水対策として鶴見川多目的遊水地を兼ねています。